

学ぶ楽しさ無限大！

# 自由大学通信

## Vol.33 平成24年1月27日発行

発行 武蔵野地域自由大学事務局 〒180-0023 武蔵野市境南町 2-3-18

Tel : 0422-30-1904 E-mail : jiyu-daigaku@musashino.or.jp

Fax : 0422-30-1960 ホームページ <http://www.jiyu-musashino.org/>

<特集>	平成24年度大学正規科目の履修受付について . . . . . p.1-3
<平成24年度武蔵野市寄付講座>	前期寄付講座募集/後期寄付講座速報 . . . . . p.4-5
<大学公開講座>	日本獣医生命科学大学「平成24年度前期総合文化講座」 . . . . . p.6
<大学掲示板コーナー>	亜細亜大学/成蹊大学/日本獣医生命科学大学 . . . . . p.6-7
<伝言板コーナー>	銀蹊会/銀蹊合同会 . . . . . p.7
<事務局からのお知らせ>	平成23年度称号授与式のご案内等 . . . . . p.7-8

### 平成24年度 大学正規科目の履修受付について

履修受付日程：2月26日（日）～3月1日（木）  
※2月29日（水）を除く。

※2月29日（水）は、武蔵野プレイス休館日のため受付はいたしません。  
※後期科目（9月～翌1月）履修希望の方も、この期間に手続きをしてください。

平成24年度の開放学部

亜細亜大学：経営・経済・法・国際関係、 亜細亜大学短期大学部：経営科  
 成蹊大学：文・経済・法・理工・学部共通（成蹊教養カリキュラム）  
 武蔵野大学：文・人間科学、その他共通科目  
 日本獣医生命科学大学：獣医・応用生命科学  
 ※東京女子大学は正規科目の開放はしていません。

#### ◎申込方法（詳しくは3ページへ）-----

受付期間内に**武蔵野プレイス4階フォーラム**にて、各大学の「開講科目一覧」と「講義概要（シラバス）」を参考の上、3ページ記載の必要書類を添えて申請してください。

- 開講科目一覧のWeb公開について  
自由大学HPからご覧いただけます（<http://www.jiyu-musashino.org/>）
- ・2月23日（木）午前10時から
  - ・印刷した開講科目一覧は、履修受付期間内に会場で配布します。
  - ・HPでご覧いただけるのは2月21日現在の情報です。大学からの変更は受付期間に会場でご確認ください。



#### ◎聴講料と納付方法-----

	聴講料（1科目）
半期科目	15,000円
通年科目	30,000円

受講科目決定後、決定通知と一緒に決定大学の聴講料振込依頼書をお送りします（3月中旬頃）。  
各大学指定の金融機関でお支払いください。

# 大学正規科目 履修受付要項

**2月26日(日)～3月1日(木)**

※2月29日(水)を除く。

**午前10時～午後8時**

※2月29日は、武蔵野プレイス休館日のため、受付いたしません。

受付期間中は混雑が予想されるため、入学年度により受付日時を設けさせていただきます。ご協力をお願いいたします。

時間の調整が不可能な方は、受付期間の中でご都合のつく時間にお越しください。

月 日	入学年度
2月26日(日)	2011年度(2011年4月1日以降)に入学された方
2月27日(月)	2003年度(2003年1月1日～2004年3月31日)に入学された方
2月28日(火)	2004～2006年度(2004年4月1日～2007年3月31日)に入学された方
3月1日(木)	2007～2010年度(2007年4月1日～2011年3月31日)に入学された方

※入学年度はお手元の学生証でご確認ください。

※平成24年度の開講科目一覧の配布・講義概要(シラバス)の閲覧は履修受付初日(2月26日)からとなります。

受付期間・時間

受付場所

武蔵野プレイス4階フォーラム・・・最終ページに地図あり

住所 〒180-0023 武蔵野市境南町2-3-18 (JR・西武多摩川線 武蔵境駅南口 徒歩1分)

TEL 0422-30-1904

必要書類

1 **自由大学の学生証** ⇒ 学籍番号を確認します。

2 **健康診断書** 希望大学数分 (昨年までと取扱いが変わります)

⇒ 大学提出用・コピーでも可

※診断日：平成23年2月1日以降のもの

※必須内容：胸部レントゲン検査結果(写真不要)・医師の総合所見



自由大学事務局で健康診断書のコピーはいたしません。

また、武蔵野プレイス内の有料コピー機は図書用のため健康診断書のコピーには使用できません。

あらかじめご自身で必要枚数のコピーをお取りになった上でご来館ください。

3 **証明写真** 希望大学数分 ⇒ 聴講生証用に大学に提出

※条件：3ヶ月以内に撮影・スナップ写真不可

※サイズ：縦4cm×横3cm



# 履修にあたっての注意事項

## <履修科目について>

- ◎一大学につき・・・半期科目は最大6科目まで（通年科目のみの場合は最大3科目）  
組合せ【例：半期4科目+通年1科目】もOKです。  
※成蹊大学文学部のみ制限があります。半期4科目、通年2科目まで。

◎土曜日開講・・・亜細亜大学

## <聴講料について>

半期科目でも、通年科目と同等の授業数を有する科目（集中科目）などは、聴講料も通年科目の金額になります。

## <定員について>

各科目の定員を超える応募があった場合、聴講できないことがあります。

- 各大学の定員：亜細亜大学※・・・・・・・・・・・・・・・・定員なし  
成蹊大学・・・・・・・・・・・・・・・・10名（1科目あたり）  
日本獣医生命科学大学・武蔵野大学・・・・・・・・5名（1科目あたり）

※亜細亜大学は、科目によって定員が異なるものがあります（外国語科目等）。

- ex. 「韓国語」：初級・中級・上級の各級で複数の科目がありますが、級毎に2名の定員です。  
（科目ごとの定員ではありませんのでご注意ください）。

## <聴講料補助金について>

正規科目を聴講される方で武蔵野市内在住の方には、1大学1万円、2大学まで補助が出来ます。

聴講料納付後、別途手続きが必要です（受付の際にご案内します）。振込用紙の控えが必要です。捨てずに保管してください。

## <その他>

- ・当該大学の学生の履修者が5名以下の場合には、講座が開講されない可能性があります。その場合、いただいた聴講料は返還いたしますが、健康診断書など、履修申請にかかった費用は返金できませんのでご了承ください。
- ・自由大学から亜細亜大学に履修申込をされた方は、「亜細亜大学社会人聴講生制度」への申込みができませんのでご注意ください。

# 履修手続きの流れ ※昨年までと一部流れが変わります。

1～2月

- ・履修手続きに必要な書類を準備
- ・24年度の開講科目一覧は2月26日（日）より配布します。  
（Web公開は2月23日午前10時～）

2月26日～3月1日  
※2月29日を除く

履修受付期間（この4日間のみ）  
武蔵野プレイス自由大学事務局にて履修手続きを行ってください。  
会場：武蔵野プレイス4階フォーラム、時間：午前10時～午後8時

3月8日～3月9日

再申込受付期間（この2日間のみ）  
定員を超えた科目について抽選後、落選した科目のある方には、別の科目への再申込受付を3月7日までに郵送でご案内しますので、この期間に武蔵野プレイス3階スペースで履修手続きを行ってください。  
※落選した科目のある方だけ再申し込みできます。

3月11日～3月14日

聴講科目決定通知書を郵送  
（大学の決定に基づき、聴講科目決定通知書と聴講料納付書を送付します。）

3月30日まで

聴講料を指定金融機関に振り込む。  
※聴講料補助金を申請する方は必ず控えを保管してください。

4月上旬

各大学にてガイダンス実施

4月中

授業開始

5月上旬～中旬

聴講料補助金申請期間※武蔵野市在住者が対象です。  
（前もって対象の方に聴講料補助金申請用紙を発送します。）

# 平成 24 年度 武蔵野市前期寄付講座 受講生募集

対象：武蔵野地域自由大学生および 18 歳以上の市内在住・在学・在勤の方  
 定員：各講座 50 名、超えた場合抽選  
 費用：5,000 円（資料代、講座初回到納付）

受講決定後に必要な書類：健康診断書（コピーでも可）、受講同意書、日本獣医生命科学大学は証明写真

申込方法：自由大学学生の方は自由大学事務局へ電話、または往復はがきに氏名、住所、電話番号、希望の講座、学籍番号を明記のうえ自由大学事務局へ。  
 武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット

(<http://www.musashino.or.jp/musashinonet.html>) から申込可能（ホームページから申し込んだ場合、当落は各自申込サイトで確認してください。結果通知の郵送はありません）。

締切：2月15日必着

## ＜東京女子大学＞

テーマ：「自然界とその中の私」 / 授業科目：自然科学と人間 A

講師：市川 伸一（現代教養学部教授）

期間：平成 24 年 4 月 12 日～7 月 19 日（全 14 回）

曜日・時間：木曜日 午前 9 時 00 分～午前 10 時 30 分

人類の歴史は言わば「実験」の連続である。科学、技術に限らず、文学、芸術、さらには金融、経済、社会その他の分野で、真理、本質を追究しながら、さまざまな意味での発展、進歩、幸福を求めてきた。しかし究極の姿は未だ見つかっておらず、実験はこれからも長く続くことになる。一方、人間は自然界に生まれ、育ち、やがて死んで行く生きもののひとつであるが、自然の上に立つ存在ではなく、人間の生きざまもまた自然現象であることを忘れてはならない。

このような背景を意識しながら、本授業では、古代科学者の自然界の捉え方に始まり、中世の神秘的な科学、西洋と東洋の自然観の比較、ルネッサンス期の自然と科学と芸術を調和した考え方などに注目する。また、19世紀に活躍した主に女性科学者達の生涯について、その苦悩と功績を紹介する。全体を通じて科学者の人間像を浮き彫りにしつつ、自然現象を理解しようとする人間の姿勢について解き明かしてゆく。それらにはリベラル・アーツの概念が共通して貫かれていることに気づく。歴史を振り返るのではなく、それを元に現在と未来へ繋がる議論に発展させる。日本を襲った大震災から生じた放射能の問題は人類の「実験」がひとつの過渡期を迎えていることを意味するが、ものごとの本質を訪ねるよい機会でもある。正解に先走るのではなく、自らに問いかけながら、みんなで考える雰囲気での授業を展開できればと考えている。



回	月 日	テ ー マ
1	4月12日	「自然科学と人間A」の概要を説明。
2	4月19日	自然現象を捉える。Thales。
3	4月26日	科学のはじまり。Pythagoras。グループディスカッション。
4	5月10日	知識と知恵。Socrates。
5	5月17日	学問の基礎。Liberal arts。
6	5月24日	神秘的な科学。Chemistry。Mathematical development。
7	5月31日	東洋、日本の自然観。古典文学に見る自然の姿。
8	6月 7日	科学と宗教。Galileo。
9	6月14日	自然と科学と芸術の調和。Leonardo da Vinciの科学、技術、芸術、自然観。
10	6月21日	Florenceに於けるRenaissanceを実現した人達。
11	6月28日	新しい医療を育てた女性。Florence Nightingale。
12	7月 5日	科学の追究を目指す女性。Marie Curie。
13	7月12日	社会に貢献する女性。Beatrix Potter。
14	7月19日	環境問題を世界に伝えた女性。Rachel Carson。 これからの科学と技術。まとめ。



# ＜日本獣医生命科学大学＞

テーマ：「動物資源科学概論」  
 コーディネーター：田中 実（応用生命科学部教授）  
 期間：平成 24 年 4 月 16 日～7 月 30 日（全 15 回）  
 曜日・時間：月曜日 午前 10 時 20 分～午前 11 時 50 分



「動物資源科学概論」は 1 年次動物科学科学生を対象とした講義で、食料資源、社会資源としての動物について各教員が興味あるテーマを設定し、そのテーマについて平易に解説します。

回	月 日	テ ー マ	講 師
1	4月16日	めぐりめぐる生命と生命科学の行方	岡田 幸之助（応用生命科学部講師）
2	4月23日	動物実験と社会	天尾 弘実（応用生命科学部教授）
3	5月 7日	草をミルクに変える動物たち	時田 昇臣（応用生命科学部准教授）
4	5月14日	これからの和牛	撫 年浩（応用生命科学部准教授）
5	5月21日	乳肉卵生産の発展と家畜とのつながり	吉田 達行（応用生命科学部准教授）
6	5月28日	生き物としての鶏卵の栄養	太田 能之（応用生命科学部准教授）
7	6月 4日	鶏の卵形成はどこでどのように行なわれるか？	對馬 宣道（応用生命科学部講師）
8	6月11日	生き物、自然と共生する都市農業を創る	永松 美希（応用生命科学部教授）
9	6月18日	土地利用型酪農の展開条件と日本酪農の進路	長田 雅宏（応用生命科学部講師）
10	6月25日	目から鱗の牛乳乳製品の話 －牛乳乳製品流通・販売の不思議－	小澤 壮行（応用生命科学部准教授）
11	7月 2日	競走馬のトレーニングと事故の予防	濱部 浩一（応用生命科学部准教授）
12	7月 9日	繁殖期を知らせる遺伝子たち	中尾 暢宏（応用生命科学部助教）
13	7月17日	哺乳類の生殖工学	牛島 仁（応用生命科学部教授）
14	7月23日	鳥類の生殖工学	古田 洋樹（応用生命科学部准教授）
15	7月30日	動物バイオテクノロジーの現状と未来	田中 実（応用生命科学部教授）

※7月17日は火曜日ですが、月曜日の振替授業として実施します。

## 平成 24 年度 武蔵野市後期寄付講座（速報）

詳細は「自由大学通信（7月発行予定）」、7月15日号市報に掲載します。  
 下記内容は予定です。変更になる場合もありますが、ご了承ください。

①テーマ②コーディネーター③期間④曜日・時間

### 亜細亜大学

- ①「現代グローバル論  
－グローバル化の進展と地域社会－」
- ②臼井 邦彦（経済学部准教授）  
土肥原 洋（経済学部教授）
- ③平成 24 年 9 月 25 日～平成 25 年 1 月 22 日
- ④火曜日 午後 2 時 30 分～午後 4 時

### 成蹊大学

- ①「『会計』から見る現代社会の動向」
- ②伊藤 克容（経済学部教授）
- ③平成 24 年度後期
- ④火曜日 午後 4 時 30 分～午後 6 時

### 武蔵野大学

- ①「安心・安全社会のために  
～福祉の現場から考える～」
- ②川村 匡由（人間科学部教授）
- ③平成 24 年 9 月 24 日～平成 25 年 1 月 28 日
- ④月曜日 午後 1 時～午後 2 時 30 分

### 中近東文化センター

- ①「中近東の世界遺産パート 3」
- ②岡野 智彦（中近東文化センター附属博物館）
- ③平成 24 年 10 月～平成 25 年 2 月
- ④土曜日 午後 2 時～午後 3 時 30 分

## 自由大学履修対象 大学公開講座

事前申込不要の無料講座です。会場に直接ご来場ください。問合せは各大学まで。



### <日本獣医生命科学大学 平成24年度前期総合文化講座「災難に備える安心優先の食生活」>

私たちの生活は危険（リスク）に囲まれるようにして営まれている。地震、火災、テロ、交通事故、失業、離婚、盗難、落下物、食中毒など沢山の災難の可能性がつきまとっている。リスクは多くても、被害に及ばないようにする予防策をもっと優先し、被害を最小にする知恵を持たなければならない。

被害を大きくするリスクの代表は地震である。2011年3月11日の東日本大震災を忘れるわけにはいかない。この事例からの教訓の一つは、1人ひとりが備えをするという「自助」の心がけである。なかでも食料の備えは最優先項目である。こうして、今回の総合文化講座の統一テーマを「災難に備える安心優先の食生活」とすることとした。

回	月 日	演 題	講 師
1	5月25日	『放射性物質と食品の安全性について』	藤田 道郎（日本獣医生命科学大学獣医学科教授）
2	6月 1日	『災害時における食料不安と「食」の備え方』	佐々木 輝雄（日本獣医生命科学大学食品科学科教授） 笹井 肇（東京都武蔵野市防災安全部部長）
3	6月 8日	『食環境における電磁波による健康への影響』	斉藤 賢一（日本獣医生命科学大学食品科学科教授）
4	6月15日	『知っておきたい災害時における食生活と栄養』	長野 美根（日本食育協会理事、武蔵野市給食・食育振興財団理事、東京医療保健大学客員教授）

■曜日・時間：金曜日・午後4時20分～6時

■会 場：日本獣医生命科学大学第一校舎 B棟 312教室

■定 員：100名（先着順）

■問合せ：地域社会生涯学習委員会【TEL 0422-31-4151】

## 大学掲示板コーナー

自由大学履修対象ではありませんのでご注意ください。

### <亜細亜大学「銀青会公開講座」>

日 時	演 題	講 師
3月22日（木）午後1時～3時	韓国の政治・経済情勢～ダブル選挙を目前にして～	のぞえ 野副 伸一（亜細亜大学アジア研究所所長）

■会 場：亜細亜大学2号館2階227教室

■定員：110名

■問合せ：亜細亜大学総合企画部地域交流課【TEL 0422-36-2469】

☆入場無料・事前申込不要。当日直接会場へお越しください。

### <成蹊大学アジア太平洋研究センター>

成蹊学園創立100周年・センター設立30周年記念国際シンポジウム

「人間の安全保障と東北アジア—デモクラシーとコミュニティの未来」

月 日	演 題	講 師
3月17日（土） 午後1時～6時	基調講演	杉田 敦（法政大学）
	パネル討論	金子 郁容（慶應義塾大学）、ブレンダン・マーク・ハウ（韓国・梨花女子大学校） 川村 陶子（成蹊大学）、司会：遠藤 誠治（成蹊大学）
3月18日（日） 午後1時～6時	基調講演	広井 良典（千葉大学）
	パネル討論	小林 重敬（東京都市大学）、テッサ・モーリス＝スズキ（オーストラリア国立大学） 金 王培（韓国・延世大学校）、沈 潔（日本女子大学） 司会：中神 康博（成蹊大学）

■会 場：成蹊大学4号館ホール

■定員：各日とも先着400名

■問合せ：成蹊大学アジア太平洋研究センター【TEL 0422-37-3549】

☆同時通訳あり。入場無料・事前申込不要。当日直接会場へお越しください。

## <日本獣医生命科学大学「遊学講座」>

月 日	時 間	テ ー マ	講 師
第44回 2月24日(金)	午後3時30分～4時30分	獣医学と獣医保健看護学	福所 秋雄 教授
	午後4時40分～5時40分	動物栄養学の産業現場 ーバイオマスの活用で畜産物を生産するー	木村 信熙 教授
第45回 3月2日(金)	午後3時30分～4時30分	くすりの戦略 ー消化管薬理学ー	田島 剛 助教
	午後4時40分～5時40分	ウシ乳房炎の撲滅を目指して	菅原 盛幸 教授

- 会 場：日本獣医生命科学大学第一校舎※教室は当日掲示
- 問合せ：地域社会生涯学習委員会【TEL 0422-31-4151】
- ☆入場無料・事前申込不要。当日直接会場へお越しください。

## 伝言板コーナー

掲載内容についてのお問合せは、各問合せ先までお願いします。



## <おいでください(日程が決まっている催し)>

団体名	日時	催し物名	講師	費用
銀蹊合同会	3月10日 午後2時～4時30	講演会「中江兆民のことある思想的対話」	宮村 治雄 (成蹊大学法学部教授)	無料

- 会場：成蹊大学 8101 教室
- 後援：武蔵野市教育委員会、成蹊大学
- 講演会の問合せ：成内勝也【TEL 0422-56-2671】
- 銀蹊合同会に関する問合せ：飛山堪子【TEL 0422-44-2155】
- ☆参加お待ちしています。なお、2月23日中央コミセンで落語会も開催。慶応オチケン OB 五演者。

## <仲間あつまれ(定期的に活動する団体等の会員募集)>

団体名	活動時間/場所	費用	問合せ
自由大学銀蹊会	原則として毎月第3月曜日 午後2時～ 成蹊大学の教室	年会費1,500円	後藤信義 0422-53-8586

- 活動内容：成蹊大学聴講生の集い。会員相互の親睦・健康と教養向上目的。現会員数 51 名。毎月例会開催。
- 23 年度の主な行事：会員発表、お金の話、アラブの春の講演、音楽鑑賞、受講科目情報交換、新年会、落語会、講演会、バス研修

## <伝言板コーナー掲載希望の方へ>

A「おいでください(日程が決まっている催し)」と B「仲間あつまれ(定期的に活動する団体等の会員募集)」の 2 種類があります。掲載をご希望の方は「掲載申込書」(自由大学事務局にて配布)に記入のうえ、お申込ください。

## 事務局からのお知らせ

### <平成 23 年度称号記授与式のご案内>

- 対象：市民博士・市民修士・市民学士・市民準学士(称号記)取得者(3月初旬に別途通知いたします。)
- 日時：平成 24 年 3 月 24 日(土)午後 2 時～4 時(予定)
- 会場：東京女子大学
- 内容：称号記授与式および懇談会

称号記とは・・・

自由大学履修対象科目を修了すると、「講座(ポイント)数」がカウントされます。規定数を達成された方には自由大学独自の称号記(学位記)を授与いたします。授与対象の方には別途ご案内を郵送します。

現在の「講座(ポイント)数」は「武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット」

(<http://www.musashino.or.jp/musashinonet.html>)の「自由大学システムのページ」で照会できます。

照会方法の詳細については自由大学事務局までお問合せください。

### 称号記付与要件

準学士 10 講座、学士 20 講座、修士 30 講座、博士 50 講座

## ＜健康診断書の提出について＞

正規科目や寄付講座などを受講される場合は、健康診断書の提出が必要です。学生と同じ教室で受講するにあたり、結核の有無と健康状態を確認するためです。ご理解いただき、提出にご協力いただきますようお願いいたします。

ご提出いただいた健康診断書は、自由大学事務局を通じて各大学に送付いたします。個人情報保護の観点から、自由大学事務局では保管いたしません。

提出は複写（コピー）でも結構ですので、お手元に原本を保管しておかれることをお勧めします。なお、原本の有効期限は診断の日から1年間です。

【健康診断書の有効期限】 正規科目、前期寄付講座・・・前年2月1日以降受診  
後期寄付講座・・・・・・・・・・前年9月1日以降受診

※健康診断書の発行に1ヶ月程かかる場合がございますので、お早めに受診をお願いします。

健康診断書の発行が提出日に間に合わない場合には自由大学事務局にご相談ください。



## ＜学生証の更新について＞

今年4月以降に学生証の有効期限を迎える方で更新を希望される場合は、下記の必要書類をご用意の上、武蔵野プレイス自由大学事務局へお越しください。新学生証を発行いたします。

（2012年度に有効期限を迎える方は2004年度、2008年度入学の方です。有効期限は誕生月の末日になっておりますのでご注意ください。）

学生証の有効期限をご確認ください。  
※従来と手続きが変わります！

必要書類

- ①更新申請書（自由大学事務局にて配布）
- ②現在の学生証
- ③住民登録の確認できるもの（保険証・免許証など）

在住でない方は在勤を証明できるもの、社員証または在勤証明書（自由大学事務局仕様のもの --- 入学願書内）



学生証は、有効期限の切れる2ヶ月前の1日から更新できますので、更新を希望される方はお早目の手続きをお願いいたします。

## ＜自由大学のパンフレットが新しくなります＞

自由大学のパンフレットを改訂いたしました。2月上旬から自由大学事務局及び市内各施設、正規科目履修受付会場などで配布予定です。

自由大学の沿革や、開講講座、年間の開講予定などがわかるパンフレットですので、自由大学パンフレットがお手元にない方はぜひ一度ご覧ください。

自由大学に興味をお持ちのご友人などへもぜひご案内ください。

## 武蔵野地域自由大学事務局

〒180-0023

武蔵野市境南町 2-3-18 武蔵野プレイス 3階自由大学事務局

TEL 0422-30-1904

FAX 0422-30-1960

E-mail [jiyu-daigaku@musashino.or.jp](mailto:jiyu-daigaku@musashino.or.jp)

休館日 水曜日、第3金曜日（第3金曜日の属する週の水曜日は開館）  
年末年始、図書特別整理日



武蔵野駅南口 徒歩1分